| Γ | | | | 単元の記 | 平価規準 | | | |
|------------|--|--|---|---|---|---|--|--|
| 月 | 単元名 | 単元の目標 | 7 1.72 | ・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学びに取り組む態度 | | |
| 4 月 | ちょうちょ、こうか ほか おんがくに あわせて (2) | | | | 働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想 | 友達と一緒に歌ったり,音楽に合わせて体などを動かしたりすることに興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 | | |
| 月 | | 鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕 | 鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕 方との関わりに気付いている。 | い方など基礎的な演奏技能を身に付けている。 ・鍵盤ハーモニカの扱い方や「どれみふぁそ」の鍵盤の位置,息の | 旋律, 伴奏の速度やリズムを聴き 取り, それらの働きが生み出すよ さを感じ取りながら, 聴き取った ことと感じ取ったこととの関わり について考え, 曲に合った表現を 工夫し, どのように演奏するかに ついて思いをもっている。 | を持ち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に | | |
| 6月 | リズムと なかよし (2) ぶん ぶん ぶん たんと うんで リズムを つくろう しろくまのジェンカ(3) | わりについて気付くとともに、拍 に合わせてリズム表現をする技能 | | 合わせて歌ったりリズム打ちした りする技能や、発想を生かした表 現をするために必要な、設定した | りながら,聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考 え,リズムづくりを通して音楽づ | 成るリズムやその表現に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組 | | |
| 7 月 | | | 曲想と旋律や拍など音楽の構造と の関わり,曲想と歌詞の表す情景 や気持ちとの関わりに気付いてい る。 | | | ことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学 | | |
| 9 | うみ どれみと なかよし (3) どれみの うた どれみの キャンディー | 技能を身に付けるとともに,旋律 やその変化,音階を聴き取り,曲 想を感じ取って表現を工夫する。 | | 技能や、音高を体などで表現する技能を身に付けている。 | り、それらの働きが生み出すよさ を感じ取りながら、聴き取ったこ とと感じ取ったこととの関わりに といて考え、曲想を感に取うかに 現を工夫し、どのようかに ついて思いをもっている。 | 体的・協働的に学習活動に取り組 んでいる。 | | |
| 月 | もりあがりをかんじて(2) ひのまる 鍵盤ハーモニカ (3) | りに気付くとともに, 曲想を感じ 取って表現を工夫する。 | | 技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | 取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 | や、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 | | |
| 1 0月 | | | いろいろな音の響きの特徴や,音のつなげ方の特徴について,それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 | 必要な、設定した条件に基づいて 即興的に音を選んだりつなげたり する技能や、音楽の仕組みを用い | 楽器の音や呼びかけ合いを聴き取り、合いをでいかけ合いを聴きな出すを出す。ないではいいでは、これではいいでは、ではいいでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、な | ち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習に取り組んで いる。 | | |
| | おとのスケッチ(2) ねこのなきごえであそぼう | を聴き取り、それらの働きが生み | 音高や強弱、声の出し方の変化に よる表現の特徴について、それら が生み出す面白さなどと関わらせ て気付いている。 | 声を選んだりつなげたりして表現 する技能や、音楽の仕組みを用い | 音高や強弱など多様な声の出し方 を聴き取り、それらの働きが生み とれらの働きが生み 出り、それらの感じ取りなっ、 といまき取りのとといい音楽が による音がを通しどのいて音楽で の発想を得たり、かに の発想にしている。 | ち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組 | | |
| 1 2 | おとのスケッチ(3) ほしのおんがくをつくろう | なげたり重ねたりすることに興味 | | | 出すよさを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、どのように | ち,音楽活動を楽しみながら,主 体的・協働的に学習活動に取り組 | | |
| 1 | きょくのながれ (2) ・おどる こねこ | 曲想と、旋律の反復と変化、鳴き 声の合いの手など音楽の構造との 関わりに気付くとともに、音楽が 表している情景を想像することに 興味をもち、音楽活動を楽しむ。 | 声の合いの手など音楽の構造との 関わりに気付いている。 | | 出すよさや美しさを感じ取りながら,聴き取ったことと感じ取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え,曲のよさなどを見いだし,曲全体を味わって聴いている。 | ら,音楽が表している情景を想像 することに興味をもち,音楽活動 を楽しみながら,主体的・協働的 に学習活動に取り組んでいる。 | | |
| 月 | もりのくまさん、フルーツケーキ 鍵盤ハーモニカ (3) | せてリスム表現したりする技能を 身に付けるとともに, 交互唱 の面白さを感じ取りながら表現を 工夫する。 | | 合わせて歌ったり, 拍に合わせて リズム表現したりする技能を身に 付けている。 | 歌声を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 | 興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 | | |
| 2月 | | 拍や旋律,楽器の音色などが生み 出すよさや面白さを感じ取りなが ら,曲全体を味わって聴くととも に,音楽が表している情景を想像 することに興味をもち,音楽活動 を楽しむ。 | 曲想とリズムなど音楽の構造との 関わりに気付いている。 | わせて歌う技能や、拍に合わせり | 拍や旋律,楽器の音色を聴き取り,それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら,聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え,曲のよさなどを見いだし,曲全体を味わって聴いている。 | 音楽が表している情景を想像する ことに興味をもち、音楽活動を楽 しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組んでいる。 | | |
| 3月 | みんなでうたおう(1) たきび、ひなまつり、こっか みんなであわせよう(2) | 曲想とリズムなど音楽の構造と の関わりに気付くとともに、互い の歌声や伴奏を聴いて声を合わせ て歌う技能や、拍に合わせリズム を重ねて遊ぶ技能を身に付ける。 | | ズムを重ねて遊ぶ技能を身に付け ている。 | り、それらの働きが生み出すよさ や面白さを感じ取りながら、聴き | ことに興味をもち,音楽活動を楽 しみながら,主体的・協働的に学 習活動に取り組んでいる。 | | |
| | 69 | | <u> </u> | <u> </u> | | I . | | |

| | | | | 単元の | 評価規準 | |
|-----|---|--|---|--|--|---|
| 月 | 単元名 | 単元の目標 歌唱やリズム打ちに興味をもち, | 知識 「朝のリズム」の曲想と旋律や | ・技能 | 思考・判断・表現 「朝のリズム」の旋律やリズムを聴き | 主体的に学びに取り組む態度 「朝のリズム」の歌唱やリズム打 |
| 4 | 歌にあわせて(2) 朝のリズム | 歌唱やリスム打らに興味をもら、 音楽活動を楽しみながら、主体 的・協働的に学習活動に取り組 み、リズム打ちを伴った歌唱表現 に親しむ。 | 「朝のリヘム」の梱忽と旋律や リズムなど音楽の構造との関わ りや、曲想と歌詞の表す情景や 気持ちとの関わりに気付いてい る。 | 互いの歌声や伴奏を聴きながら、「朝のリズム」を声を合わせて 歌ったり、拍に合わせてリズム打 もしたりする技能を身に付けてい る。 | 「朝のガスム」の原件やソスをซむま 取り、それらの働きが生み出すよとを感 感じ取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりについて考 え、曲想を感じ取って表現を工夫し、 どのように歌うかについて思いをもっ ている。 | ちに興味をもち、音楽活動を楽し みながら、主体的・協働的に学習 活動に取り組んでいる。 |
| 月 | 強さや はやさをかんじて(2) 天国と地ごく など 小さなはたけ 鍵盤ハーモニカ (2) | 曲想と、強弱や速度などとの関わりに気付くとともに、それらが生 み出すよさや面白さを感じ取りな がら、曲の楽しさを見いだして聴 く。 | 曲想と、強弱や速度、呼びかけ とこたえなど音楽の構造との関 わりや、曲想と歌詞の表す情景 や気持ちとの関わりに気付いて いる。 | 互いの歌声や伴奏を聴いて, 声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | 無関で速度、呼びかけとこたえを懸き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと感じ取ったこととを問わりについて考え、歌何や曲郎に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。 | 強弱の変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働 的に学習活動に取り組んでいる。 |
| 5 | 歌でよびかけっこ(2) ・山びこごっこ ・かくれんぽ | 呼びかけとこたえが生み出すよさ や面白さを感じ取りながら、歌詞 や曲想に合った表現を工典すると ともに、強弱の変化に興味をも ち、音楽活動を楽しむ。 | 曲の曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の表す情景や気持ち との関わりに気付いている。 | 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を 合わせて歌う技能を身に付けてい る。 | 曲の呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを 感じ取りながら、脈洞や曲想に合った 表現を工夫し、どのように歌うかにつ いて思いをもっている。 | 曲の強弱の変化に興味をもち、音 楽活動を楽しみながら、主体的・ 協働的に学習活動に取り組んでい る。 |
| 月 | はくのながれとリズム(2) ・こいぬのピンゴ 鍵盤ハーモニカ (2) | 相に合わせて歌ったリッスム班び をしたりする技能を身に付けると ともに、リズムが生み出すよさや 面白さを感じ取りながら、リズム 遊びを通して音楽づくりの発想を | 各曲の曲想と、言葉のリズムな ど音楽の構造との関わりに気付 いている。 | 互いの歌声や伴奏を聴いて, 声を 合わせて歌う技能を身に付けてい る。 | リズムを聴き取り、その働きが生み出 すよさや面白さを感じ取りながら、聴 き取ったことと感じ取ったこととの関 わりについて考え、リズム遊びを通し て音楽づくりの発想を得ている。 | 「こいぬのピンゴ」のリズム表現 に興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活 動に取り組んでいる。 |
| 6月 | はくのながれとリズム (4) ことばのリズムであそぼう どうぶつラップで あそぼう びょんびょこロックンロール 鍵盤ハーモニカ (3) | 独立 曲想とリズムや歌詞との関わりに 気付くとともに、リズムや音色が 生み出すよさや面白さを感じ取り ながら、リズム遊びを通して音楽 づくりの発想を得る。 | 曲想とリズムなど音楽の構造と の関わりや、曲想と歌詞の表す 情景との関わりに気付いてい る。 | 互いの歌声や音を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム遊びをしたり する技能や、陸をで模唱したり、 リズム踏などを見て演奏したりす る技能を身に付けている。 | リズム、音色を聴き取り、それらの働きが 生み出すよさや面白さを感じ取りながら、 聴き取ったこととを関わったこととの関わり いついて考え、音楽とリズムとの優わり や曲想を感じ取って表現を工夫し、どのよ うに歌うかや演奏するかについて思いを もったり、リズム遊びを通して音楽づくり の発想を得たりしている。 | リズム表現や鍵盤楽器の演奏に異味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 |
| | 音のスケッチ(2) 音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう | 音の重なりや、フレーズのつなげ 方の特徴に、それらが生み出す面 白さなどと関わらせて気付くとと もに、 音楽の仕組みを用いて、簡単な音 | 音の重なりや、フレーズのつな げ方の特徴に、それらが生み出 す面白さなどと関わらせて気付 いている。 | 音楽の仕組みを用いて, 簡単な音 楽をつくる技能を身に付けてい る。 | 和音やリズムを聴き取り、それらの傷きが 生み出すよさや面白さを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、どのように音を音楽にし ていくかについて思いをもっている。 | 鍵盤楽器で音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| 7月 | みんなで歌おう (2) えどがわ区歌・国歌・校歌 夏だ! 鍵盤ハーモニカ (3) | 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、抽想と歌神など音楽の構造との関わりや、無想と歌詞の表す情景もに、自分の歌声や発音に気を付けに、自分の歌声を発音に気を付け、特別というな技能を身に付け、 | 曲想と旋律など音楽の構造との 関わりや、曲想と歌詞の表す情 景や気持ちとの関わりに気付い ている。 | 自分の歌声及び発音に気を付けて 歌ったり、階名で模唱したり暗唱 したりする技能を身に付けてい る。 | 旋律の流れを聴き取り、その働きが生 み出すよさを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、曲想を感じ取って表 現を工夫し、どのように歌うかについ て思いをもっている。 | 歌詞や曲想を生かした表現に興味 をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 |
| 9 | みんなでうたおう(1) ジェットコースター | 曲想と, 旋律や歌詞との関わりに 気付くとともに, 曲想や歌詞を生 かした表現に興味をもち, 音楽活 動を楽しむ。 | 曲想と旋律など音楽の構造との 関わりや、曲想と歌詞の表す情 景や気持ちとの関わりに気付い ている。 | 自分の歌声及び発音に気を付けて 歌う技能を身に付けている。 | 旋律や伴奏を聴き取り、それらの働き が生み出すよさや面白さを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に らった歌い方を工夫し、どのように歌 うかについて思いをもったり、演奏の 楽しさを見いだして聴いたりしてい る。 | 曲想や歌詞を生かした表現に興味 をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 |
| 月 | ようすを歌であらわそう(4) ・虫のこえ 音のスケッチ(2) ・どんな音がきこえるかな 鍵盤ハーモニカ(3) | 自分の歌声及び発音に気を付けて 歌う技能を身に付けるとともに、 旋律が生み出すよさや面白らい じ取りながら、曲想に合った歌い 方を工夫したり、演奏の楽しさを 見いだして聴いたりする。 | 身の回りのいろいろな音の特徴 に、それらの生み出す面白さな どと関わらせて気付いている。 | 自分の歌声及び発音に気を付けて 歌う技能を身に付けている。 | 音の高さや長さなどを聴き取り、 それらの働きが生み出すまさや面 白さを感じ取りながら、聴き取っ たことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、それぞれの特徴 を捉えて聴いている。 | 身の回りの音を探したり聴いたり することに興味をもち,音楽活動 を楽しみながら、主体的・協働的 に学習活動に取り組んでいる。 |
| 1 | いい音見つけて ・ゆかいな時計(1) ・森のたんけんたい(3) | 楽器の音色やリズムの面白さを感 じ取りながら、歌詞に合った楽器 の音色を工夫するとともに、音色 に気を付けて楽器を演奏する技能 を身に付ける。 | 曲想と音色など音楽の構造との 関わりに気付いている。 | 音色に気を付けて楽器を演奏する 技能を身に付けている。 | 楽器の音色、リズムや旋律の反復と変 化を聴き取り、その面白さを感じ取り ながら、聴き取ったことと感じ取った こととの関わりについて考え、曲全体 を味わって聴いたり、歌詞に合った楽 器の音色を工夫し、どのように表すか について思いをもったりしている。 | 楽器の音色やリズムに興味をも ち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組 んでいる。 |
| 0 月 | 養盤ハーモニカ(3) | 楽器の音色と演奏の仕方との関わ りに気付くとともに、「指くぐ り」「指またぎ」の奏法や、範奏 や伴奏を聴いたり、リズム踏など を見たりして演奏する技能を身に 付ける。 | 楽器の音色と演奏の仕方との関 わりに気付いている。 | 「指くぐり」「指またぎ」の奏法 や、範奏や伴奏を聴いたり、リズ ム譜などを見たりして演奏する技 能を身に付けている。 | 旋律、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面 白さを感じ取りながら、腕を取ったことと感じ取ったこととと関切りについ て考え、曲想を感じ取って表現を工夫 し、どのように演奏するかについて思 いをもっている。 | 鍵盤楽器の演奏に興味をもち,音 楽活動を楽しみながら,主体的・ 協働的に学習活動に取り組んでい る。 |
| 1 | にっぽんのうたみんなのうた(1) ・ タやけこやけ ・ とんぽのめがね | 曲想と旋律など音楽の構造との関 わりや、曲想と歌詞の表す付きとも 気持ちとの関わりに気付くととも に、自分の歌声及び発音に気を付 けて歌う技能を身に付ける。 | 曲想と旋律など音楽の構造との 関わりや、曲想と歌詞の表す情 景や気持ちとの関わりに気付い ている。 | 自分の歌声及び発音に気を付けて 歌う技能を身に付けている。 | 旋律の流れを聴き取り、その働き が生み出すよさを感じ取りなが ら、聴き取ったことと感じ取った こととの関わりについて考え、曲 想を感じ取って表現を工夫し、ど のように取うかについて思いを もっている。 | 歌詞や曲想を生かした表現に興味 をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 |
| 1月 | おまつりの音楽(3) ・村まつり ・日本のたいこ 鍵盤ハーモニカ (3) | 太鼓の音やリズムが生み出すよさ を感じ取りながら、演奏の楽しさ を見いだして聴くとともに、太鼓 の音に興味をもち、音楽活動を楽 しむ。 | 曲想と歌詞の表す情景や気持ち との関わりに気付いている。 | 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を 合わせて歌う技能を身に付けてい る。 | 太鼓の音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感 し取ったこととの関わりについて 考え、演奏の楽しさを見いだして 聴いたりしている。 | 太鼓の音に興味をもち、音楽活動 を楽しみながら、主体的・協働的 に学習活動に取り組んでいる。 |
| 1 | おまつりの音楽をつくろう (2) | 太鼓のリズムをもとに音楽をつく ることに興味をもち、音楽活動を 楽しみながら、主体的・協働的に 学習活動に取り組み、和太鼓によ る音楽に親しむ。 | 太鼓のリズムやつなげ方の特徴 に、それらが生み出す面白さな どと関わらせて気付いている。 | 音楽の仕組みを用いて簡単な音楽 をつくる技能を身に付けている。 | 自分や友達がつくったリズムを聴き取り、 その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、懸き取ったことと感じ取ったこととのにいたしたもとを回じませた。 ととの関わりについて考え、簡単なリスムをつくることを通して音楽づくりの死患を 得たり、どのように音を音楽がくりの死患を 得たり、どのように音を音楽をにしていくか について思いをもったりしている。 | 太鼓のリズムをもとに音楽をつく ることに興味をもち、音楽活動を 楽しみながら、主体的・協働的に 学習活動に取り組んでいる。 |
| 2 月 | 冬の歌を楽しもう(2) ・ジングルベル・雪 ・そりすべり | 曲想と音色などとの関わりに気付 くとともに、楽器の音や旋律の反 復・変化が生み出すよさや面白さ を感じ取りながら、曲全体を味 わって聴く。 | 曲想と音色など音楽の構造との 関わりに気付いている。 | 互いの声や伴奏を聴いて、声を合 わせて歌う技能を身に付けてい る。 | 楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面 自さを感じ取りながら、聴き取ったこ とと感じ取ったこととの関わりについ て考え、曲の楽しさを見いだし、曲全 体を味わって聴いている。 | 楽器の音や旋律の反復・変化など をもとに、音楽が表している情景 を想像することに興味をもち、音 楽活動を楽しみながら、主体的・ 協動的に学習活動に取り組んでい る。 |
| | 継盤ハーモニカ (3) ようすを 音楽で (2) こぎつね | 曲想とフレーズなど音楽の構造と の関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くと ともに、手の移動などの奏法や、 陸名で模唱したり範奏を聴いて演 奏したりする技能を身に付ける。 | 「こぎつね」の曲想と、フレー ズなど音楽の構造との関わり や、曲想と歌詞の表す情景や気 持ちとの関わりに気付いてい る。 | 手の移動などの奏法や、階名で模唱したり範奏を聴いて演奏したり する技能を身に付けている。 | 「こぎつね」の旋律やフレーズ、反復 を聴き取り、その働きが生み出すよさ を感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲想を感じ取って表現を工夫し、 どのように演奏するかについて思いを もっている。 | 「こぎつね」の曲想にふさわしい 演奏に興味をもち、音楽活動を楽 しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組んでいる。 |
| 1 月 | くりかえしとかさなり(3) ・汽車は走る ・しゅっぱつ 鍵盤ハーモニカ (2) | 楽器の音や、旋律や音型の反復と 重なり、速度の変化が生み出すよ さや面白さ、曲想を感じ取って表 現を工夫したり、曲の楽しさを見 いだして聴いたりする。 | 曲想と反復や速度など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の 表す情景との関わりに気付いて いる。 | 互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 | ※器の音や、旋律や音型の反復と重なり、 速度の変化を聴き取り、それらの備さが生 み出すよさや面白さを感じ取りながら、 等き取ったことと感じ取ったこととの関わり について考え、他想を感じ取って表現を工 天し、どのように演奏するかについて思い、 をもったり、曲の楽しさを見いだして聴い たりしている。 | 反復や重なり、速度の変化を生か した表現に興味をもち、音楽活動 を楽しみながら、主体的・協働的 に学習活動に取り組んでいる。 |
| | ##☆ ペーモーカ (2) みんなで あわせて (3) ウンパッパ ティニックリング チャチャマンボ | | 曲想と拍や旋律など音楽の構造 との関わりや、曲想と歌詞の表 す情景や気持ちとの関わりに気 付いている。 | 互いの歌声や音、伴奏を脆いて、 声や音を合わせて歌ったり演奏し たりする技能を身に付けている。 | だりじいから。 物やその流れ、リズムを聴き取り、それら の働きが単共出すよさや面白さを感じ取り ながら、悪き取ったことと感じ取ったこと。 との限力いについて考え、曲部に合った表 現を工夫し、どのように演奏したいかにつ いて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを 見いだして聴いたりしている。 | 友達と歌声や音を合わせることに 興味をもち、音楽活動を楽しみな がら、主体的・協働的に学習活動 に取り組んでいる。 |
| 2 月 | みんなの音楽時計をつくろう (2) 鍵盤ハーモニカ (2) | て聴いたりする。 音型を組み合わせて音楽をつくる とに興味をもち、音楽活動を楽 しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組み、時計を表す音 楽づくりに親しむ。 | 時計を表す音型の反復や重なり について、それらが生み出す面 白さなどと関わらせて気付いて いる。 | 音型の反復や重なりなど、音楽の 仕組みを用いて簡単な音楽をつく る技能を身に付ける。 | 拍やリズムの反復、推奨を懸き取り、それ らの働きが生み出すよさや面白さを感じ取 りながら、聴き取ったことと感じ取った。 ととの関わりについて考え、どのように音 を音楽にしていくかについて思いをもった り、自分たりのづくった音楽と歩すると ころや、曲の楽しさを見いだして「ウィーンの音楽時計」を聴いたりま | 音型を組み合わせて音楽をつくろ ことに興味をもち、音楽活動を楽 しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組む。 |
| 3 月 | にっぽんのうたみんなのうた(2) ・ 森がきた ・ 校歌・区歌 | 曲想と旋律など音楽の構造との関 わりや、曲想と歌詞の表す情景や 気持ちとの関わりに気付くととも に、自分の歌声や発音に気付け で歌う技能や、降名で棟唱したり 時間したりする技能を身に付け る。 | 曲想と旋律など音楽の構造との 関わりや、曲想と歌詞の表す情 景や気持ちとの関わりに気付い ている。 | 自分の歌声及び発音に気を付けて 歌ったり、障名で模唱したり暗唱 したりする技能を身に付けてい る。 | | 歌詞や曲想を生かした表現に興味 をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協動的に学習活動に 取り組んでいる。 |
| | 71 | | | | | |

| - | ш — н | | Arriv 1800s | 単元の記 | 1 | 2 Hall > 2600 x da) 2 da |
|---------------|---|---|--|---|---|---|
| 月 | 単元名 すてきな 声で(2) | 題材の目標曲想と旋律など音楽の構造との関 | | 互いの歌声や伴奏を聴いて, 歌を | 思考・判断・表現 旋律の流れやその変化、歌声を聴 | 主体的に学びに向かう力歌詞の持つメッセージを、歌にの |
| | 小さな世界・春の小川 他 | わりや、曲想と歌詞の内容との関 わりに気付くとともに、互いの歌 声や伴奏を聴いて、声を合わせて 歌う技能を身に付ける。 | わりや, 曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | 声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | き取り、それらの働きが生み出す よさを感じ取かながら、聴き取っ たことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、曲の特徴を捉え た表現を工夫し、どのように歌う かについて思いや意図をもってい る。 | せることに興味をもち、音楽活動 を楽しみながら、主体的・協働的 に学習活動に取り組んでいる。 |
| 4 月 | ア ラム サム サム(2) | | 旋律など音楽の構造との関わりに気 付いている。 | を身に付けている。 | 「ア ラム サム サム」の旋律の重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 「ア ラム サム サム」を声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組んでい る。 |
| | (),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | リズム遊びに興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働 的に学習活動に取り組み,リズム アンサンブルに親しむ。 | その生み出すよさや面白さなどと関わらせながら気付いている。 | | リズムの重なりを聴き取り、その 働きが生み出すよさや面白さを感 じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについ て考えている。 | リズム遊びに興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働 的に学習活動に取り組んでいる。 |
| | 楽ふとドレミ (2) キラキラおひさま ドレミの歌 | 曲想と音階や歌詞との関わりに気 付くとともに、旋律や音の重な り、音階が生み出すよさや面白さ を感じ取りながら、曲の特徴を捉 えた表現を工夫する。 | 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | 見たりして歌う技能を身に付けている。 | 旋律や音の重なり,音階を懸き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さ を感じ取りながら,曲の特徴を捉えた 表現を工夫し,どのように歌うかにつ いて思いや意図をもっている。 | 楽活動を楽しみながら,主体的・ 協働的に学習活動に取り組んでい る。 |
| 5 月 | にっぽんのうたみんなのうた(2)・茶つみ | 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に 取り組み、日本のうたに親しむ。 | 「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復や,休符の効果,曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | | 「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復 を聴き取り、その働きが生み貼すよさ や面白さを感じ取りながら、戦き取っ たことと感じ取ったこととの関わりに ついて考え、曲の特徴を捉えた表現を 工夫し、どのように歌うかについて思 いや意図をもっている。 | 「茶つみ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| 6 月 | こんにちは リコーダー (4) ・シシシでおはなシ ・にじ色の風船 ・ゆかいなまきば | リコーダーの音色と演奏の仕方と の関わりに気付くとともに、音色 や響きに気を付け、互いの音や伴 奏を聴いて音を合わせて演奏する 技能や、発想を生かした表現をす るために必要な、設定した条件に 基づいて、即興的に音を選んだり つなげたりする技能を身に付け | リコーダーの音色と「シシシでおは なシ」の演奏の仕方との関わりに気 付いている。 | や伴奏を聴き音を合わせて「ゆかいなまきば」を演奏する技能や, 発想を生かした表現をするために 必要な,設定した条件に基づい | リコーダーの音色、各曲の旋律を聴き取り、それらの働きが生み出 すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いている。 | リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| 7 月 | 歌声ひびかせて(2)・江戸川区歌、国歌、校歌・この山光る・ホルディリディアリコーダー(3) | 呼吸及び発音の仕方に気を付け て、自然で無理のない歌い方で歌 う技能を身に付けるとともに、旋 律のもつメズムや流れ、歌声が生 み出すよさや美しさ、面白さを感 じ取りながら、曲の特徴を捉えた 表現を工夫する。 | 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | 自然で無理のない歌い方で歌う技能, ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付けている。 | 旋律のもつリズムや流れ、歌声を聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや 美しさ、面白さを感じ取りながら、聴 き取ったことと感じ取ったことと。関 わりについて考え、曲の特徴を捉えた 表現を工夫し、どのように歌うかにつ いて思いや意図をもっている。 | に興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活 動に取り組んでいる。 |
| | <音のスケッチ>(2) いろいろな声で表現して遊ぼう リコーダー復習(2) | いろいろな声の出し方を於し,音楽活動を楽しみながら,主体的・ 協働的に学習活動に取り組み,声 による音楽づくりに親しむ。 | いろいろな声の出し方, つなげ方や 重ね方の特徴について, それらの生 み出すよさや面白さなどと関わらせ て気付いている。 | 必要な,設定した条件に基づいて 即興的に声の出し方を選択した り,音楽の仕組みを用いて音楽を | 声の音色や高さ、強弱、長さなどを聴き取り、それらが生み出すよ を聴き取り、それらが生み出すよ さや面白さを感じ取りながら、聴 き取ったことと感じ取ったことと 関わりにつとを通して音楽の 発想を得たり、どのようにより の発想を得たり、どのようになかに のいて思いや意図 といいて思いや意図 | いろいろな声の出し方を試し, 育楽活動を楽しみながら,主体 的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 |
| | シラソでリレー | | | | | |
| 9 月 | にっぽんのうたみんなのうた(1) うさぎ | 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽し みながら、主体的・協働的に学習 活動に取り組み、日本のうたに親 しむ。 | 「うさぎ」の曲想と、旋律など音楽 の構造との関わりや、曲想と歌詞の 内容との関わりに気付いている。 | | 「うさぎ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと、 はのでないできない。 はいかないないないないないないないないないないないないないないないないないないな | 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| | せんりつの流れとへん化(3) ・ユモレスク ・白鳥 | 曲想と、旋律や音色との関わりに 気付くとともに、楽器の音色、旋 律の反復と変化が生み出すよさや 美しさを感じ取りながら、曲全体 を味わって聴く。 | 曲想と旋律や音色など音楽の構造と の関わりに気付いている。 | | 楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わけについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 | 楽器の音色,旋律の特徴や反復と 変化に興味をもち,音楽活動を楽 しみながら,主体的・協働的に学 習活動に取り組んでいる。 |
| 1 | 遊び歌めぐり(3) ・十五夜さんのもちつき ・陽気なかじや | 拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付けるとともに、旋律やリズム、拍やその流れ、速度が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲のよさを見いだして聴く。 | 曲想と旋律など音楽の構造との関わ りに気付いている。 | 拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付けている。 | 旋律やリズム,拍やその流れ,速度を 聴き取り,それらの働きが生み出すよ さや面白さを感じ取りながら,聴き 取ったことと感じ取ったことと吸関力 りについて考え,曲の特徴を担えた表 現を工夫し,どのように歌うかや遊站 かについて思いや意図をもったり,曲 のよさを見いだして聴いたりしてい | もち、音楽活動を楽しみながら、 |
| 0月 | にっぽんのうたみんなのうた(1) ふじ山 | 曲想と旋律など音楽の構造との関 わりや、曲想と歌詞の内容との関 わりに気付くとともに、呼吸及び 発音の仕方、姿勢に気を付け、自然 で無理のない歌い方で歌う技能を 身に付ける。 | 「ふじ山」の曲想と、旋律など音楽 の構造との関わりや、曲想と歌詞の 内容との関わりに気付いている。 | | 「ふじ山」の旋律のもつリズムや流れを聴き取り、それらの働きが 生み出すよさを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこと との関わりについて考え、曲の特 徴を捉えた表現を工夫し、どのよ うに歌うかについて思いや意図を もっている。 | 「ふじ山」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| 1 1 月 | リコーダー (3) 曲にあった歌い方(4) ・森の子もり歌 ・雪のおどり リコーダー(3) | フレーズの反復や変化,音の重なりが生み出すよさを感じ取りながら,曲の特徴を捉えた表現を工夫するとともに,曲想を生かした表現に興味をもち,音楽活動を楽します。 | 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | | フレーズの反復や変化,音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特えを提えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 曲想を生かした表現に興味をも ち,音楽活動を楽しみながら,主 体的・協働的に学習活動に取り組 んでいる。 |
| 1 2 月 | リズムにのって演奏しよう ・メロンの気持ち リコーダー(2) | ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・ 協働的に学習活動に取り組み、ラ テン音楽やリズムアンサンブルに 親しむ。 | ラテンのリズムの特徴や、その反復・重なりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 | サンブルをつくる技能を身に付け | もっくいる。 リズムの反復や重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさ や面白さを感じ取りながら、 取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、どのように まとまりを意識した音楽をつくる かについて思いや意図をもっている。 | ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・ 協働的に学習活動に取り組んでい る。 |
| 1 月 | アンサンブルの楽しさ(4) せいじゃの行進 リコーダー (2) | 曲想と声部の役割との関わりに気付くとともに、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 | 曲想と声部の役割など音楽の構造と の関わりに気付いている。 | せて演奏する技能を身に付けてい | ○ 20 旋律やその関わり合い、リズム、楽器 の音色や全体の響きを聴き取り、それ らの働きが生み出すよさや面白さを感じ 取ったこととの関わりについて考え、 曲の特徴を担えた表現を工夫し、どの ように演奏するかについて思いや意図 をもったり、演奏のよさや面白さを見いだして聴いたりしている。 | に興味をもち、音楽活動を楽しみ |
| 2 月 | ききどころを見つけて(2) ・組曲「アルルの女」から | 楽器の音色, 旋律の特徴や反復と 変化などが生み出すよさや美しさ 変化などが生み出すよさや美しさ を感じ取りながら, 曲全体を味 わって聴く。 | 曲想と旋律や音色など音楽の構造と の関わりに気付いている。 | | 楽器の音色,旋律の特徴や反復と 変化などを聴き取り,それらの働 | 変化に興味をもち,音楽活動を楽 しみながら,主体的・協働的に学 |
| 3 月 | リコーダー (3) 物語の音楽を楽しもう(2) リコーダー (1) | 各キャラクターの表現や、物語の 音楽を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組み、物語 の音楽に親しむ。 | 楽器の音色,旋律の特徴や反復と変化に興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 | | 各楽器の音色,「ピーターとおおかみ」の各旋律の特徴,強弱や速度の変化を聴き取り,それらの働きが生み出すよさや美しさ,面白さを感じ取りながら,聴き取ったことと感じ取ったことと感じ取ったこととも関いでして考え,曲のよさを見いだし,曲全体を味わって聴いてい | 音楽を楽しみながら,主体的・協 働的に学習活動に取り組んでい |
| | 61 | | | | 3. | |

| | | | | 単元の記 | 平価規準 | |
|--------|--|--|---|---|--|--|
| 月 | 単元名 | 題材の目標 | 知識 | ・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学びに向かう力 |
| | ひびけ歌声 (2) TODAY | 曲想と旋律のもつリズムなど音楽の 構造との関わりや、曲想と歌詞の内容 との関わりに気付くとともに、 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わ せて歌う技能を身に付ける。 | 「TODAY」の曲想と、旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | 互いの歌声や伴奏を聴いて, 声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | TODAY」の旋律や、旋律のもつリズムを 聴き取り、それらの働きが生み出すよさを 感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、曲の 特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌 うかについて思いや意図をもっている。 | 「TODAY」の曲想を生かした表現に 興味をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に取 り組んでいる。 |
| 4 月 | にっぽんのうた みんなのうた (1) さくら さくら | | 「さくら さくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくらさくら」を歌う技能を身に付けている。 | さくら さくら」の旋律の反復や変化、もと となる音階を聴き取り、それらの働きが生み 出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこと と感じ取ったこととの関わりについて考え、 音楽のよさを見いだして聴いている。 | 「さくら さくら」の歌詞や曲想を 生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的 に学習活動に取り組んでいる。 |
| | 早口言葉でラップ(2) | 言葉のリズムの面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ボイスアンサンブルに親しむ。 | について, それらの生み出すよさや 面白さなどと関わらせて気付いてい | 技能を身に付けている。 | リズムや音の重なりを聴き取り、それらが 生み出すよさや面白さを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取っこととの関わ りについて考え、どのようにまとまりを意 識した音楽をつくるかについて思いや意図 をもっている。 | 言葉のリズムの面白さを生かした 表現に興味をもち、音楽活動を楽し みながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| 5 月 | 歌声ひびかせて (2) プペポ リコーダー (2) | | 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 | いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | | |
| 6 月 | ひびけ歌声 (2) ・「サウンドオブミュージック」から ひょうしと せんりつ (2) ・エーデルワイス ・トルコ行進曲 他 | 曲想と拍やその流れとの関わりに気付くとともに,いろいろな拍子の音楽に興味をもち,音楽活動を楽しむ。 | 曲想と拍やその流れなど音楽の構造 との関わりに気付いている。 | 互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を 合わせて歌ったり、音を合わせて楽 器を演奏したりする技能を身に付け ている。 | り、それらの働きが生み出すよさを | 活動を楽しみながら, 主体的・協働 |
| 7 月 | にっぽんのうた みんなのうた (4) 筝曲 江戸川区歌・国歌・校歌 | もち,音楽活動を楽しみながら,主 | 曲想と旋律など音楽の構造との関わ りや、曲想と歌詞の内容との関わり に気付いている。 | | 旋律の反復や変化、もととなる音階、楽器 の音色を聴き取り、それらの働きが生み出 すよさを感じ取りながら、聴き取ったこと と感じ取ったこととの関わりについて考 え、等の音楽のよさを見いだして聴いてい る。 | 歌詞や曲想を生かした表現に興味を もち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 |
| | リコーダー (2) めざせ 楽器名人 | リコーダーの音色と演奏の仕方と の関わりに気付くとともに,音色や | リコーダーの音色と演奏の仕方との問われた気はいている。 | ・サミングの技能を身に付けている。 | もののけ姫」から の旋律や旋律同士 の関わりを聴き取り それらの働きが | 高音の響きやリコーダーによる表現 に興味をもち、音楽活動を楽しみな |
| | ハロー サミング<(2) リコーダー「もののけ姫」から(3) | の例わりに気がくところに、 音を副か 響きに気を付けて、互いの音や副か 的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせ て演奏する技能及びサミングの技能 を身に付ける。 | 19942 Die Krijnin Chilo. | ・音色や響きに気を付けて、互いの 音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音 を合わせて「もののけ姫」から 演奏する技能を身に付けている。 | 生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと | がら、主体的・協働的に学習活動に |
| 9 月 | にっぽんのうたみんなのうた(1) まきばの朝 | | 楽の構造との関わりや、曲想と歌詞 | 互いの歌声や伴奏を聴き、「まきば の朝」を声を合わせて歌う技能を身 に付けている。 | 取り、その働きが生み出すよさを感 | した表現に興味をもち,音楽活動を 楽しみながら,主体的・協働的に学 |
| | 曲にあった歌い方(2) ゆかいに歩けば | | | | | |
| 1 0 | 曲にあった歌い方(2) とんび | 曲想と旋律や歌詞との関わりに気付くとともに,曲想を生かした歌唱表現に興味をもち,音楽活動を楽しむ。 | り、曲想と歌詞の内容との関わりに | 呼吸や発音に気を付けて、自然で無 理のない歌い方で歌う技能を身に付 けている。 | きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き | ち,音楽活動を楽しみながら,主体 的・協働的に学習活動に取り組んで |
| 月 | かけあいと重なり(2) ・アラ ホーンパイプ リコーダー (2) | くとともに、楽器の音やかけ合いと 重なり、旋律の反復と変化が生み出 すよさや美しさを感じ取りながら、 曲全体を味わって聴く。 | | | と感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 | り、楽器の響きを楽しみながら、主体 的・協働的に学習活動に取り組んでい る。 |
| 1 | にっぽんのうた みんなのうた (2) もみじ 里の秋 | りや, 曲想と歌詞の内容との関わり に気付くとともに, 互いの歌声や副 次的な旋律, 伴奏を聴いて, 声を合 わせて歌う技能を身に付ける。 | りや, 曲想と歌詞の内容との関わり に気付いている。 | 互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、曲を声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 習活動に取り組んでいる。 |
| 月 | 音楽今昔(3) ・ソーラン節 ・おはやし リコーダー(2) | 旋律や歌い方が生み出すよさや面白 さを感じ取りながら,曲の特徴を捉 えた表現を工夫する。 | | 呼吸や発音に気を付けて,自然で無 理のない歌い方で歌う技能や,音楽 の仕組みを用いて音楽をつくる技能 を身に付けている。 | 取り、それらの働きが生み出すよさや面白 さを感じ取りながら、聴き取ったことと感 | 音楽の特徴や、人々の暮らしとの関 わりに興味をもち、音楽活動を楽し みながら、主体的・協働的に学習活 |
| 1 2 | サンバの音楽(2) | 諸外国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しむ。 | | 呼吸や発音に気を付けて、自然で無 理のない歌い方で「朝の歌」を歌う 技能を身に付けている。 | 「おどれサンバ」の旋律や楽器の音 | 諸外国に伝わるいろいろな音楽の特 徴や,人々の暮らしとの関わりに興 味をもち,音楽活動を楽しみなが ら,主体的・協働的に学習活動に取 り組んでいる。 |
| 月 | 気持ちを合わせて (3) 合唱 合奏 リコーダー (2) | 楽器の音色や音の重なりが生み出す よさや美しさを感じ取りながら、曲 の特徴を捉えた表現を工夫するとと もに、1年間の学習を生かして音楽 活動を楽しむ。 | りに気付いている。 | 互いの音や伴奏を聴き、音を合わせ て演奏する技能を身に付けている。 | 25 47 7 1 1 1/121 | もち、音楽活動を楽しみながら、1 |
| 1 月 | 1/2成人式に向けて気持ちを合わせて 合唱・合奏(2) | | り, 曲想と歌詞の内容との関わりに | 互いの歌声や伴奏を聴き, 声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | それらの働きが生み出すよさや美しさ を感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、 どのよう演奏するかについて思いや意 図をもっている。 | 音を合わせて演奏することに興味を もち、音楽活動を楽しみながら、1 年間の学習を生かして、主体的・協 働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| | ききどころを見つけて(2) ・ノルウェー舞曲第2番 | 曲想と旋律などとの関わりに気付く とともに、楽器の音色、旋律の特徴 や反復と変化、強弱や速度の変化が 生み出すよさや美しさを感じ取りな がら、曲全体を味わって聴く。 | 曲想と旋律や音色など音楽の構造と の関わりに気付いている。 | | 楽器の音色 旋律の特徴や反復と変化 強 | 楽器の音色,旋律の特徴や反復と変化に興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| 2 月 | 音のスケッチ(2) 役わりをもとに音楽をつくろう | 役割を生かした音楽づくりに興味を もち,音楽活動を楽しみながら,主 体的・協働的に学習活動に取り組 み,6音をもとにした音楽づくりに 親しむ。 | 全体の構成や各声部の役割につい て, それらの生み出すよさや面白さ | | フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ってきとを吸りなったこととを通して音楽づくえ、現実的に表現することを通して音楽づく意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。 | 役割を生かした音楽づくりに興味を もち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 |
| 3 月 | いろいろな歌声を楽しもう (2) 歌げき「魔笛」から 4年のまとめ (1) | | 歌劇「魔笛」の曲想と, 歌声や旋律 など音楽の構造との関わりに気付い ている。 | | 歌劇「魔笛」の歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや英しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感問わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴いている。 | いろいろな歌声やその表現に興味を もち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 |
| | 61 | | | | | |

 音楽科
 音楽評価規準一覧表
 第5学年

| | | | 単元の評価規準 | | | | |
|---------------|--|--|---|--|---|--|--|
| 月 | 単元名 音の重なりとひびき (2) | 題材の目標 歌詞や曲の特徴を生かした表現に | | ・技能 各声部の歌声や伴奏,全体の響き | 思考・判断・表現 歌声、旋律の流れや変化を聴き取 | 主体的に学びに向かう力 歌詞や曲の特徴を生かした表現に | |
| 4 月 | 夢色のシンフォニー 花のおくりもの リコーダー(2) | 環境をした。音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動 に取り組み、歌唱表現に親しむ。 | 画心と使用など目標の内容との関わりや。 わりや理解している。 | を聴いて、自然で無理のない、響 | り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことを感じ取りながら、聴き取ったことを関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 機関・国際の関係を 関係を がら、主体的・協働的に学習活動 に取り組んでいる。 | |
| | 音の重なり(2) クラップフレンズ | 全員で表現をそろえることに興味 をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に 取り組み、手拍子によるリズムア ンサンブルに親しむ。 | 「クラップ フレンズ」の曲想と、 強弱など音楽の構造との関わりに ついて理解している。 | 拍に合わせ全体の響きを聴いて 「クラップ フレンズ」を演奏する 技能を身に付ける。 | 手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが 生み出すよさや美しさ。面白さを感じ取り ながら、聴き取ったことと感じ取ったこと との関わりについて考え、自分たちの演奏 する「クラップ フレンズ」の特徴にふさ わしい表現を工夫し、どのように演奏する かについて思いや意図をもっている。 | 味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 | |
| 5 月 | こいのぼり(1) | 歌詞や曲の特徴を生かした表現に 興味をもち、音楽活動を楽しみな がら、主体的・協働的に学習活動 に取り組み、日本のうたに親し む。 | 「こいのぼり」の曲想と旋律など 音楽の構造との関わりや、曲想と 歌詞の内容との関わりについて理 解している。 | 呼吸や発音の仕方に気を付けて、 自然で無理のない、響きのある歌 い方で「こいのぼり」を歌う技能 を身に付けている。 | 「こいのぼり」の旋律のもつリズム、 旋律の流れやまとまりを聴き取り、そ れらの生み出すよさや面白さを感じ取 りながら、聴き取ったことと感じ取っ たこととの関わりについて考え、曲の 特徴にふさわしい表現を工夫し、どの ように歌うかについて思いや意図を もつている。 | 楽しみながら、主体的・協働的に学習 | |
| 6 月 | 和音や低音のはたらき(3) ・茶色の小びん | 曲想と音の重なりや旋律との関わりについて理解するとともに、和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫する。 | 曲想と音の重なりなど音楽の構造 との関わりについて理解してい る。 | ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏 したりする技能を身に付けてい る。 | 和音や低音の響きを聴き取り、それら の働きが生み出すよさを感じ取りなが ら、聴き取ったことと感じ取りなか ととの関わりについて考え、曲の特徴に ふさわしい表現を工夫し、どのように 流奏するかについて思いや意図をもっ ている。 | 65 . 物種(45) ア (43国) (工事し) ア (5 い 4日) | |
| | 声のひびき合い ・いろいろな合唱 リコーダー (1) | いろいろな形態の合唱に興味をも つとともに、声の重なる響きが生 み出すよさや美しさを感じ取りな がら、それぞれの形態の演奏のよ さを見出して聴く。 | 曲想と声の重なる響きなど音楽の 構造との関わりや、曲想と歌詞の 内容との関わりについて理解して いる。 | | 声の重なる響きを聴き取り、それらの 働きが生み出すよさや美しさを感じ取 りながら、聴き取ったことと感じ取っ たこととの関わりについて考え、それ ぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさ を見出して聴いている。 | | |
| _ | 声のひびき合い(1) ・ハローシャイニングブルー | 声の重なる響きや、旋律の特徴、 旋律どうしの関わりを聴き取り、 曲の特徴にふさわしい表現を工夫 するとともに、自分たちなりの表 現に興味をもち、音楽活動を楽し む。 | 「ハロー・シャイニング ブルー」 の曲想と声の重なる響きなど音楽 の構造との関わりや、曲想と歌詞 の内容との関わりについて理解し ている。 | 各声部の歌声や伴奏、全体の響き を聴いて、自然で無理のない、響 きのある歌い方で「ハロー・シャ イニング ブルー」を歌う技能を身 に付けている。 | 声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同土の関わりを聴き取り、それらの働きが生み 出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わりに ついて考え、「ハロー・シャイニング ブ ルー」の特徴にふさわしい表現を工夫し、 どのように歌うかについて思いや意図を もっている。 | ち、音楽活動を楽しみながら、主 | |
| 7月 | リコーダー(2) 星笛 | 曲想とフレーズなど音楽の構造と の関わり、リコーダーの音色と演 奏の仕方との関わりについて理解 するとともに、各声部の音や全体 の響きを聴いて、音を合わせて演 奏する技能を身に付ける。 | 「星笛」の曲想とフレーズなど音楽の角造との関わり、リコーダー 楽の音色と演奏の仕方との関わりに ついて理解している。 | 各声部の音や全体の響きを聴い て、音を合わせて「星笛」を演奏 する技能を身に付けている。 | リコーダーの音色やフレーズ, 旋律 | 声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 | |
| | 音のスケッチ(1) 和音に合わせてせんりつをつくろう | INVの和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的 に乗り活活動に取り組み、ハ長調の主要三和音や旋律づくりに親しむ。 | 旋律と和音の関わり、旋律のま とまりについて、それらの生み出 すよさや面白さなどと関わらせて 理解している。 | 音楽の仕組みを用いて音楽をつく る技能を身に付けている。 | 旋律や和音の響きを聴き取り、それら の働きが生み出すよさや面白さを感じ 取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、 どのように全体のまとまりを意識した 音楽をつくるかについて思いや意図を もっている。 | INVの和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 | |
| 9月 | オーケストラのみりょく(3) ・組曲「カレリア」から「行進曲 風に」 | 楽器の音色や楽器群ごとの響き, 旋律の反復と変化を聴き取り,そ れらのようや美しさ、面白さを感 じ取りながら,曲全体を味わって 聴き,オーケストラの音楽を楽し む。 | 「行進曲風に」の曲想と、楽器群 の響きなど音楽の構造との関わり について理解している。 | | 「行進曲風に」の楽器の音色や楽器群 ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き 取り、それらのよさや美しさ、面白さ を感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取りながら、聴き取ったことと 感としまったこととの関わりについて考 成、曲や演奏のよさを見出し、曲全体 を味わって聴いている。 | をもち音楽活動を楽しみながら. | |
| | にっぽんのうたみんなのうた(1) 赤とんぽ リコーダー(2) | 歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした 表現に興味をもち、音楽活動を楽 しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組み、日本の歌曲に 親しむ。 | 「赤とんぼ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 | 呼吸及び発音に気を付けて、自然 で無理のない、響きのある歌い方 で「赤とんぼ」を歌う技能を身に 付けている。 | 「赤とんぼ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととを問取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ち、音楽活動を楽しみながら、主 | |
| | 音楽の旅(3) ・子もり歌 ・日本の民謡 ・世界の声の音楽や楽器のひびき | いろいろな国の音楽の、様々な旋律や声、楽器の音色、音の重なり が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、演奏のよさを見出して 聴くとともに、諸外国に伝わる音 楽の特徴や人々の暮らしとの関わ りについて興味をもち、音楽活動 を楽しむ。 | 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 | 呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。 | いろな国の音楽の旋律や声、楽器 の音色、音の重なり、拍の有無を聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや 面白さを感じ取りながら、聴き取った ことと感じ取ったこととの関わりにつ いて考え、曲の特徴にふさわしい表現 を工夫し、どのように歌うかについて 思いや意図をもったり、演奏のよさを 見出して聴いたりしている。 | 徴や、人々の暮らしとの関わりに | |
| 10月 | 変そう曲を楽しもう (2) ピアノ五重そう曲「ます」第4楽章 | 主題の変化や伴奏の動き、楽器同 士の関わり合いを聴き取り、それ らの生み出すよさや美しさを感じ 取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりについて 考え、曲全体を味わって聴く。 | 「ます」第4楽章の各変奏の曲想 と、旋律や音色など音楽の構造と の関わりについて理解している。 | | 「ます」第4楽章の主題の変化や伴奏の動き,楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いている。 | 変奏曲に興味をもち、音楽活動を 楽しみながら、主体的・協働的に 学習活動に取り組んでいる。 | |
| 1 1 | 気持ちを合わせて(3) ルパン三世のテーマ | 声部の関わり合いや全体の響きの 生み出すよさや美しさ,面白さを 感じ取りながら,曲の特徴にふさ わしい表現を工夫するとともに, 1年間の学習を生かして音楽活動を 楽しむ。 | 「ルパン三世のテーマ」の曲想と 音楽の構造との関わりを理解して いる。 | 「ルパン三世のテーマ」の各声部 の音や全体の響きを聴いて、音を 合わせて演奏する技能を身に付け ている。 | 「ルバン三世のテーマ」の声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にあるさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 | わせて演奏することに興味をも | |
| 月 | 音のスケッチ(1) ・いろいろな声で音楽をつくろう | 詩をもとに声で音楽をつくること に興味をもら、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活 動に取り組み、即興的な表現に親 しむ。 | 多様な声の表情や強弱について、 それらの生み出すよさや面白さと 関わらせて理解している。 | 発想を生かした表現をするために 必要な、設定した条件に基づい て、即興的に声を選択したり組み 合わせたりして表現する技能を身 に付けている。 | 多様な声の表現を懸ま取り、その面白さ を感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、起即興 が必要現を通して言定全体のまとまりを意 を得たり、た音楽をつくるかについて思いや意図 をもったりしている。 | とに興味をもち、音楽活動を楽し | |
| 1 2 | にっぽんのうたみんなのうた(2) ・冬げしき ・スキーの歌 | 曲想と拍やその流れ、歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫する。 | 曲想と, 旋律など音楽の構造との 関わりや, 曲想と歌詞の内容との 関わりについて理解している。 | 各声部の歌声や全体の響き, 伴奏 を聴いて歌を歌う技能を身に付け ている。 | 旋律のもつリズムの反復・変化, 強弱,音の重なりを聴き取り,そ のよさを感じ取りながら,聴き 取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え,曲の特徴に ふさわしい表現を工夫し、どのよ うに歌うかについて思いや意図を もっている。 | 歌詞や曲想を生かした表現に興味 をもち,音楽活動を楽しみなが ら,主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 | |
| 月 | 合唱(2) リコーダー(2) | 声部の関わり合いや全体の響きの 生み出すよさや美しき、面白さを 感じ取りながら、曲の特徴にふさ わしい表現を工夫するとともに、 1年間の学習を生かして音楽活動を | 曲想と,拍とその流れなど音楽の 構造との関わりや,曲想と歌詞の 内容との関わりについて理解して いる。 | 各声部の楽器の音や全体の響き, 伴奏を聴いて,音を合わせて演奏 する技能を身に付けている。 | 拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつ リズムを聴き取り、それらのよさなど を感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫 し、どのように演奏するかについて思 いや意図をもっている。 | 曲の特徴を生かした表現に興味を もち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り 組んでいる。 | |
| 1 | ききどころをみつけて(1) ・つるぎのまい | 曲想と旋律などとの関わりについ て理解するとともに、楽器の音 色、旋律や音型の反復と変化、合 いの手、速度を聴き取り、そのよ さや面白さを感じ取りながら、曲 全体を味わって聴く。 | 「つるぎのまい」の曲想と、旋律 など音楽の構造との関わりについ て理解している。 | | 楽器の音色, 旋律や音型の反復と変化、合いの手、速度を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。 | 様々な曲の特徴を見つけることに 興味をもち,音楽活動を楽しみな がら,主体的・協働的に学習活動 に取り組んでいる。 | |
| 月 | 卒業式にむけて(5) 合唱・リコーダー | 声部の関わり合いや全体の響きの 生み出すよさや美しさ、面白さを 感じ取りながら、曲の特徴にふさ わしい表現を工夫するとともに、 1年間の学習を生かして音楽活動を 楽しむ。 | 曲想と音楽の構造との関わりを理 解している。 | 各声部の音や全体の響きを聴い て、音を合わせて演奏する技能を 身に付けている。 | 声部の関わり合いや全体の響きを聴き 取り、それらの生み出すよさや美し さ、面白さを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、曲の特徴にふさわし い表現を工夫し、どのように演奏する かについて思いや意図をもっている。 | 音を合わせて演奏することに興味 をもち、音楽活動を楽しみなが ら、1年間の学習を生かして、主体 的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 | |
| 2 月 | 江戸川区歌・国歌・校歌 (1)卒業式にむけて(4)・合唱、リコーダー | 声部の関わり合いや全体の響きの 生み出すよさや美しさ、面白さを 感じ取りながら、曲の特徴にふさ わしい表現を工夫するとともに、 1年間の学習を生かして音楽活動を 楽しむ。 | 曲想と音楽の構造との関わりを理 解している。 | 各声部の音や全体の響きを聴い て、音を合わせて演奏する技能を 身に付けている。 | 声部の関わり合いや全体の響きを 聴き取り、それらの生み出すよさ や美しさ、面白さを感じ取りなが ら、聴き取ったことと感じ取った こととの関わりについて考え、曲 の特徴にふさわしい表現を工夫 し、どのように演奏するかについ て思いや意図をもっている。 | 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみなが ら、1年間の学習を生かして、主体 的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 | |
| 3 月 | 卒業式にむけて (3) 合唱・リコーダー 校歌 区歌 国歌 | 声部の関わり合いや全体の響きの 生み出すよさや美しさ、面白さを 感じ取りながら、曲の特徴にふさ わしい表現を工夫するとともに、1 年間の学習を生かして音楽活動を 楽しむ。 | 曲想と音楽の構造との関わりや, 曲想と歌詞の内容との関わりを理 解している。 | 各声部の歌声や全体の響き、伴奏 を聴いて、自然で無理のない歌い 方で歌う技能を身に付けている。 | 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよささや美しさ、面白さを感じ取りなから、聴き取ったことと感じ取ったこととのいて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 | |
| | 51 | | <u> </u> | <u> </u> | | <u> </u> | |
| _ | | 1 | | | | | |

| | | | | 単元の割 | 平価規準 | |
|-------------|---|---|--|---|--|---|
| 月 | 単元名 | 題材の目標 | 7.1.10 | ·技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学びに向かう力 |
| 4 | 音の重なりとひびき (2) つばさをください | 曲想と旋律など音楽の構造との 関わりや、曲想と歌詞の内容との 関わりについて理解するととも に、各声部の歌声や全体の響き、 伴奏を聴いて、自然で無理のな い、響きのある歌い方で歌う技能 を身に付ける。 | 「つばさをください」の曲想と、 旋律など音楽の構造との関わり や、曲想と歌詞の内容との関わり について理解している。 | 各声部の歌声や全体の響き、伴奏 を聴いて、自然で無理のない、響 きのある歌い方で「つばさをくだ さい」を歌う技能を身に付けてい る。 | 「つばさをください」の旋律や音の 重なりを聴き取り、それらの働きが 生み出すよさを感じ取りながら、聴 き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴にふ さわしい表現を工夫して、どのよう に歌うかについて思いや意図をもっ ている。 | 「つばさをください」の歌詞や曲 の特徴を生かした表現に興味をも ち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組 んでいる。 |
| 月 | バナハ | 白さなどと関わらせて理解すると ともに、呼吸や発音の仕方に気を 付けて、声を合わせて歌う技能を 身に付ける。 | 「バナハ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりについて、それらのよさや面白さなどと関わらせて理解している。 | 呼吸や発音の仕方に気を付けて, 「バナハ」を声を合わせて歌う技 能を身に付けている。 | 旋律の重なりを聴き取り,それらの 働きが生み出すよさや面白とを感じ 取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考 え、「バナハ」の特徴にふさわしい 表現を工夫し、どのように歌うかに ついて思いや意図をもっている。 | 声の重なる響きに興味をもち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 |
| | 短欄のひびき (1) ハンガリー舞曲 第5番 | へ長調やイ短調の楽譜を見て、 取り演奏したりする技能を身 に付けるとともに、長調と短調の 響きや速度の変化が生み出すよす などを感じ取りながら、由の特徴 にふさわしい表現を工夫したり、 由全体を味わって聴いたりす。 | 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 | ハ長調やイ短調の楽譜を見て、 歌ったり演奏したりする技能を身 に付けている。 | 長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すたことを感じ取りたがら、聴き取りになったととの関わりについて考え、曲の特徴にになったり、出たって、思いや意図をもったり、は、ないで、ないで、ないで、ないで、ないで、ないで、ないで、ないで、ないで、ないで | 長調と短調の響きの違いに興味を もち,音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り 組んでいる。 |
| 5 月 | にっぽんのうた みんなのうた (1) おぼろ月夜 他 演奏のみりょく(1) 交響曲第5番「運命」第1楽章から | 歌詞や旋律の特徴を生かした表 現に興味をもち,音楽活動を楽し みながら,主体的・協働的に学習 活動に取り組み,日本のうたに親 しむ。 | 「おぼろ月夜」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 | 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「おぼろ月夜」を歌う技能を身に付けている。 | 「おぼろ月夜」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと。の関わりについて考え、曲の特徴ようといる。とれて思いや意図をもっている。 | 「おぼろ月夜」の歌詞や旋律の特 徽を生かした表現に興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体 的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 |
| | 演奏のみりょく(2) ぼくらの日々 | | 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 | 各声部の歌声や伴奏,全体の響き を聴きながら歌う技能を身に付け ている。 | 旋律や音の重なりを聴き取り、それ らの働きが生み出すよさや美き取り、それ らの働きが生み出すよさや美き取り 面白さを感じ取りながら、聴き取っ たことと感じ取ったこととの関わり について考え、曲の特徴にみざわし い表現を工夫し、どのように歌う について思いや意図をもっている。 | 演奏者の思いを感じ取ることに興 味をもち,音楽活動を楽しみなが ら,主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 |
| 6 月 | リコーダー (1) ・The Sound of Music | と演奏の仕方との関わりについて | 「The Sound of Music」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 | 各声部の音や全体の響きを聴い て、音を合わせて「The Sound of Music」を演奏する技能を身に付け ている。 | リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのとうに演奏するかについて思いや意図をもっている。 | 声部の役割や全体の響きに興味を もち,音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り 組んでいる。 |
| 7 月 | 音のスケッチ(3) ・動機をもとに音楽をつくろう リコーダー (2) ・The Sound of Music | | 動機の変化のさせ方やフレーズの つなげ方について、それらの生み 出すよさや面白さなどと関わらせ て理解している。 | 音楽リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり,音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付けている。 | 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すようを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととになったこととうを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 | |
| | にっぽんのうた みんなのうた (1) われは海の子 | | 「われは海の子」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 | 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「われは海の子」を歌う技能を身に付けている。 | 「われは海の子」の旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらなが働きが 生み出すよさを感じ取ったこととの 関わりにつかして考え、曲の特徴にふ さ取ったことと感じ取ったこととの 関わりにつ表現を工夫し、曲ののはいに あったのいて考え、曲ののはいに いる。 | 「われは海の子」の歌詞や曲の特 後を生かした表現に興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体 的・協働的に学習活動に取り組ん でいる。 |
| 9 月 | ひびき合いを生かして(3) ・カノン | | | | 楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み 出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工 夫し、どのように演奏するかについ て思いや意図をもっている。 楽器の音色や楽器同士の関わり、 | 旋律の重なりに興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組んでい る。 パイオリンとピアノによるアンサ |
| | ききどころを見つけて(2) ・バイオリンとピアノのためのソ ナタ第4楽章 私たちの国の音楽(2) | りについて理解するとともに,楽 | との関わりについて理解している。 | 呼吸及び発音に気を付けて、自然 | 旋律の反復や変化を聴き取り、そ | ンブルに興味をもち,音楽活動を 楽しみながら,主体的・協働的に 学習活動に取り組んでいる。 |
| 1 | 越天楽今様 | | との関わりについて理解してい | で無理のない、響きのある歌い方で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。 | を中心の関わり合いを聴き取り、 それらの働きが生み出すよさや美しさを 感じ取りながら、聴き取ったことと感 取ったこととの関わりについて考え、 の特徴にふさわしい表現を工夫し、どの ように歌うかや演奏するかについて担 や意図をもったり、曲のよさを見出し、 曲全体を味わって聴いたりしている。 | をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に |
| 月 | じゅんかんコードから音楽をつくろう (2) 豊かな表現を求めて (2) | 反復するコード連行に興味をも ち,音楽活動を楽しみながら,主 体的・協働的に学習活動に取り組 み,循環コードの音楽に親しむ。 | 旋律と和音との関わりについて、 それらの生み出すよさや面白さな どと関わらせて理解している。 | 発想を生かした表現をするために 必要な、設定した条件に基づい て、即興的に旋律を変化させて表 現する技能を身に付けている。 | 和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出す よさを感じ取りながら、聴き取っ たことと感じ取りながら、聴き取っ たことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、即興的な表現を 通して音楽づくりの様々な発想を 得ている | ち,音楽活動を楽しみながら,主 体的・協働的に学習活動に取り組 |
| | ・リコーダー | 乳刺えれかした 立塞 バノ りに 棚叶 | よししたステムの文明の郷えの絵 | 乳ウトセタルに甘べいて FD関め | 二つの音階の響きや各声部の役割を聴き | 乳刺さみよしも立窓べくりに離吐 |
| 1 | 音のスケッチ(3) 役割を決めて音階をもとにした音階をつくろう | をもち, 音楽活動を楽しみなが | もととする二つの音階の響きの特 微、各声部の役割を、それらの生 み出すよさや面白さなどと関わら せて理解している。 | 設定した条件に基づいて, 即興的 に音を選択したり組み合わせたり して表現する技能や, 音楽の仕組 みをもとに音楽をつくる技能を身 に付けている。 | 一つの音解の響きや各声部の佼剥を聴き、 取り、それらの働きが生み出すよさを感 じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、即 興的な妻現を通して音楽づくりの様々な 発想を得たり、どのように全体のまとま りを意識した音楽をつくるかについて思 いや意図をもったり、曲のよさを見出し て聴いたりしている。 | 役割を生かした音楽づくりに興味 をもち,音楽活動を楽しみなが ら,主体的・協働的に学習活動に 取り組んでいる。 |
| 1 月 | 豊かな表現を求めて (3) ・合奏 | | との関わりや, 曲想と歌詞の内容 | 各声部や全体の響き, 伴奏を聴いて, 声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | 旋律の流れや声部の関わり合い, 全体の響きを聴き取り, それらの よさを感じ取りながら, 聴き取っ | ら,1年間の学習を生かして,主 体的・協働的に学習活動に取り組 |
| | 豊かな表現を求めて(4) | | 曲想と旋律の流れなど音楽の構造 | 各声部や全体の響き、伴奏を聴い | もっている。 旋律の流れや声部の関わり合い、 | 音を合わせて演奏することに興味 |
| 1 2 月 | ・合奏・合唱 | わりを理解するとともに,各声部 や全体の響き,伴奏を聴いて,声 を合わせて歌う技能を身に付け る。 | との関わりや, 曲想と歌詞の内容 との関わりを理解している。 | て、声を合わせて歌う技能を身に 付けている。 | 全体の響きを聴き取り、それらの よさを感じ取りながら、聴き取め たことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、曲の特徴にふった わしい表現を工夫し、どのように もしい表現を工大し、との関ささ あっている。 | ら,1年間の学習を生かして,主 体的・協働的に学習活動に取り組 |
| | 卒業にむけて(5) | | 曲想と旋律の流れなど音楽の構造 や歌詞の内容との関わりを理解し ている。 | 各声部や全体の響き、伴奏を聴い て、声を合わせて歌う技能を身に 付けている。 | 旋律の流れや関わり合い,全体の響きを聴き取り,それらのよさを感じ取りながら,聴き取ったこと | ち,音楽活動を楽しみながら,1 年間の学習を生かして,主体的・ 協働的に学習活動に取り組んでい |
| 1 月 | ・合奏、合唱 | ジャズとクラシックが融合した音 | | | 表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 「ラブソディー イン ブルー」の | ジャズとクラシックが融合した音 |
| | ・ラプソディーインブルー | 楽に興味をもち、音楽活動を楽し みながら、主体的・協働的に学習 | 曲想と,旋律やリズムなど音楽の | | 旋律やリズム、特徴的な楽器の奏法 | 楽に興味をもち,音楽活動を楽し みながら,主体的・協働的に学習 活動に取り組んでいる。 |
| 2月3月 | 卒業にむけて(9) 江戸川区歌・国歌・校歌 (1) | 旋律の流れや声部の関わり合い, 全体の響きが生み出すよさなどを 感じ取りながら,曲の特徴にふさ わい表現を工夫するとともに, 1年間の学習を生かして音楽活動 を楽しむ。 | 曲想と旋律の流れなど音楽の構造 や歌詞の内容との関わりを理解している。 | | 感じ取りながら、聴き取ったこと | ち,音楽活動を楽しみながら,1 年間の学習を生かして,主体的・ 協働的に学習活動に取り組んでい |
| | 51 | | <u>I</u> | I | w 0 | <u>I</u> |